

やまなしの福祉

1 No.321
2015
月号

特集

みんなが参加できる 身近なボランティア活動



- P2 ボランティア活動って何?
- P3 都留市社協の取り組み
- P4 使用済み切手で海外の子どもを救う
- P6 ペットボトルキャップがワクチンに
- P8 ベルマーク運動
- P9 「ほっぺちゃん」で赤い羽根共同募金
- P11 福祉用具紹介
- P12 感染症を防ごう!
- P13 全国健康福祉祭とちぎ大会
- P14 福祉の就職総合フェア

楽しいことから始めよう! それがボランティアになる



武蔵野大学人間科学部社会福祉学科
准教授 渡辺 裕一(わたなべ ゆういち)さん

平成23年3月11日の東日本大震災、そして昨年2月の雪害の経験から、山梨県内でも、あらためてボランティア活動への関心が深まっています。

山梨県社会福祉協議会「福祉のこころ醸成事業マニュアル検討会議」※でアドバイザーを務めていただいた武蔵野大学人間科学部社会福祉学科准教授の渡辺裕一さんに、ボランティア活動について伺いました。

東北女子短期大学講師、健康科学大学健康科学部福祉心理学科准教授などを経て現職。日本保健福祉学会賞(優秀論文賞)などを受賞。山梨県社協「福祉のこころ醸成事業マニュアル検討会議」ではアドバイザーを務めた。

Q ボランティア活動とは、どういった活動でしょうか?

自分にとって楽しいことをやっていたら「何かの役に立った」「学びにつながった」というのがいいですね。

例えば、ペットボトルキャップの収集。子どもたちが関心を持ち、ゲーム感覚で楽しく集められるように工夫し、その結果、「キャップの収集が人の役に立つ」という「気づき」につながるような形です。

「キャップが発展途上国の子どもたちのワクチンになること」について、単に「キャップ何キロでワクチン何本」と伝えるだけで

なく、「日本ではワクチンの接種が普通にできるのに、なぜ受けられない国があるのか」を考えるプログラムをしっかりと作ることで、「役に立った」が次の学びや関心につながります。

子どもたちの「楽しい」「面白い」を「気づき」「学び」へと「橋渡し」することによって「ボランティア活動」になるのだと思います。

学校の先生方は、子どもたちに「気づき」や「学び」を伝えるプロフェッショナルです。忙しいとは思いますが、社会福祉協議会等と一緒に、ぜひ取り組んでいただきたいと思っています。

Q 渡辺先生のご協力により「福祉のこころ醸成プログラム」を作成しましたが、「福祉のこころ」とボランティア活動との関連はありますか?

世の中に、人とまったく関わりがないという人はいません。さまざまな体験やプログラムを通して「いのち」の問題に関心を持つことから、他者への好きとか嫌いという感情を超えて、誰もが人として「大切にされない人はいない」「大切にされる権利がある」という他者への「気づき」を生む。その「気づき」が他者を大切にできる態度や「ボランティア活動」へとつながる。

そういうことが自然とつながる背景にあるのが、地域や社会の文化だと思っています。

つまり、「気づき」は「福祉のこころ」であり、好きとか嫌いとかを超えて「世の中はかけがえのない『いのち』でつながっている」「人を大切にしよう」と自然に思える人が山梨から育っていくことを目指したのが、「福祉のこころ醸成プログラム」です。

そして、学校の中だけでなく、学校という場を中心に子どもたちと保護者や地域住民が共通の体験を通じて、ともに「福祉のこころ」を育てるきっかけをつくり、自然にボランティア活動等に「橋渡し」されるような文化を作っていくことを目標としています。

Q ボランティアはだれにでもできることでしょうか?日常生活の中でできることは?

ボランティアは自主性・主体性が原則です。だれもが気軽に取組むことができます。しかし、無償性ばかりが強調されたままボランティアという言葉が多用されることによって、「させられるもの」という誤解が広がっています。授業の中で何らかの活動に取り組む時は、「子どもたちがボランティア活動に参加する」とせず、「子どもたちが〇〇活動に参加する」とすれば、ボランティアという言葉を使う必要はありません。

授業で取り組む地域での清掃活動も「ゴミ拾いボランティア」というとボランティアを「させられている感」が出てしまいます。「みんなで地域のゴミ拾いをしよう」でいい。その活動の際のプログラムの工夫によって、子どもたちが楽しめたり、自分たちの持っている力に気づいたりした結果、「きれいになって良かった

ね。またやろうよ」となる。プログラムの工夫が「気づき」を「ボランティア活動」へと橋渡しした瞬間といえます。

高齢者福祉施設などを訪問する活動も、「お年寄りと話してみようよ」からはじめて「喜んでくれた。また行きたい」と思えた時、「ボランティア活動」につながります。

大人も楽しんでやる、やりたいと思うことが大切。例えば、アマチュア無線の愛好家は、震災時に多くの人の役に立ちました。「無線が役に立つ」という「気づき」から「趣味」が「ボランティア活動」となりました。

日常生活の中で楽しくやっていることや趣味も、工夫や気づきによってボランティアに橋渡しできれば、楽しみながら無理なく続けられる「ボランティア活動」になると思います。

※「福祉のこころ醸成事業マニュアル」は山梨県社協ホームページでご覧いただけます。 http://www.y-fukushi.or.jp/new/2012_07/0724.pdf

身近なボランティアを推進

都留市社会福祉協議会

都留市社会福祉協議会は、「福祉のまちづくり」を推進する中で収集活動やリフォームボランティアなど「身近なボランティア」に熱心に取り組んでいます。

また、住民の中から選ばれた「地区ボランティアコーディネーター」が、地域に根付いた活動を推進しています。こうした活動について、都留市社協の森嶋美子福祉活動専門員と近藤史崇日常生活自立支援事業専門員に話を伺いました。

Q 住民が地区ボランティアコーディネーターとは？

社協会長が住民の方々を地区ボランティアコーディネーター（以下、地区コーディネーター）に委嘱し、管轄する地域の中でボランティア活動に関する相談、助言及び活動支援を行っています。昭和59年に始まり、時代とともに変化、発展させてきています。地域の実情は地区コーディネーターが十分把握していますが、社協職員や地区社協等の住民組織と連携を図っています。

組織的には、市内7地区に計11人を委嘱し、現在は全員女性です。教員、自営業、会社員、公務員など多彩なキャリアをおもちの方がいて、活動に生かされています。月に1回の連絡会を開催して、情報の共有化を図っています。

社協が開催するボランティア関係のイベントでも受付や運営など活動全般に携わっていただいています。活動に関わることで、地区コーディネーター自身も見識を広め、相談を受けた際には経験や体験を踏まえた対応ができるようになったとの報告を受けています。地区コーディネーターの日常的な努力によって、ボランティアに対する理解が深まり、参加者が少しずつではありますが拡大しているところです。



中学生ボランティア体験学習で一緒にかかしを制作

Q 学校でのボランティアに対する考えは？

活動に参加することで、お年寄りや障害のある人など、多くの出会いがあります。子どもたち自身の価値観や進路に影響があるかもしれません。そうした出会いや経験を通して、将来の役に立ててもらえたら、と思いながら学校での活動に取り組んでいます。



リフォームボランティアさんによるぬいぐるみ



「ふれあいフェスティバル」に参加した地区コーディネーターの皆さん

Q 収集ボランティアへの取り組みは？

収集活動は、日常生活の中でできるボランティアです。「捨ててしまえばゴミだけど、活かされればだれかの役に立つ」と知るのは福祉教育になり、福祉のこころが育ちます。

社協の善意銀行でお預かりした着物の端切れや綿が、リフォームボランティアによって「ぬいぐるみ」や「布団」になり、福祉ショップ等で販売されて地域福祉活動に生かされています。この善意の循環が、福祉のこころを育てることにつながっていくことになります。その橋渡しの役割を社協がさせていただいています。

収集活動協力ボランティアは、市民の皆様の協力で集められた使用済み切手などを整理して福祉施設等に送っています。「何かの役に立ちたい」という高齢者の声に応えて、「高齢者ができるボランティア」として、平成9年にスタートしました。

ボランティアの希望があっても、活動メニューがないと参加意識が薄れてしまうので、常に新しいニーズを発見、発掘して育てていくことが大切だと考えています。社協はそうしたプログラムを開発して活動しています。



小学生を対象にした「おふくろの味知恵袋交換会」

Q 今後の課題は？

地域で支え合い、困っていることがあったら助け合う。地域全体でそうした活動ができることがボランティアにつながり、災害が発生したときに「みんなでやるよ」というような地域になるよう、環境づくりを目指していきたいと考えています。

古切手で海外の子どもたちを守る

フィリピンに中古衣料を送る資金に 社会福祉法人 ぶどうの里「勝沼授産園」

封書やハガキが届いて役目を終えた切手。こうした使用済み切手(古切手)は、換金されて福祉に役立てられています。職場や学校で集めた経験のある人も多いのではないのでしょうか。

甲州市勝沼町小佐手の社会福祉法人ぶどうの里「勝沼授産園」では、古切手を換金して、フィリピンの子どもたちへ中古衣類を送る活動資金などに役立てています。



社会福祉法人 ぶどうの里「勝沼授産園」

フィリピンに送る
中古衣料を
きれいにたたんで
仕分けします

Q 古切手はどのように 集められてお金になるの?

古切手は、甲州市をはじめ、県内の小中学校の児童生徒連絡協議会(児生連)や社会福祉協議会、一般の方などの協力で集められ、同園に届けられます。寄せられる古切手の量は、年間1トン(軽トラック30台分)に上ります。

同園利用者が、換金できるものとできないものどに丁寧に仕分けをします。ちぎれていたり、切手の周囲がギリギリに切っているものは販売不可の箱に入れます。収入印紙が交じっていることもあるので、これも除きます。

仕分けされた切手をダンボール箱に詰めて、契約している切手商に買い取ってもらいます。切手商はコレクターに売ります。



古切手を換金
できるものと
できないものどに
仕分けします

Q お金は何に使っているの?

同園は、フィリピンの子どもたちに救援物資として中古衣料を送る支援活動に取り組んでいます。支援員の鷹野永知さんによると、同園を運営している「社会福祉法人ぶどうの里」名管理事務長の田ヶ谷雅夫さんが、かつてフィリピンを訪れた際に児童売春の実態を知り、その温床となるストリートチルドレンを少しでも減らそうと考えたことが支援を始めたきっかけです。それから20年以上にわたり、現地の児童福祉活動団体を通じて支援を続けています。

中古衣料の輸送費はダンボール1箱(15キロ)当たり3千円~4千円ほどかかります。古切手を選別して売却し、その資金がこの輸送費などに充てられています。

Q 仕分け作業は大変では?

仕分け作業をしている利用者の長田健一郎さんと山下尚彦さんは「難しいところもありますが、楽しいです」と笑顔で話します。

支援員の鷹野さんは「作業はほとんど任せています。作業を通じて利用者が社会とつながりを持つことができることもいいですね」と話しています。

最近は電子メールなどの普及で手紙を書く人が少なくなっている影響か、集まる古切手も減少傾向だそうです。鷹野さんは「手紙に貼る切手も福祉に役立っていると思って、ぜひ手紙を書いてください」と呼び掛けています。

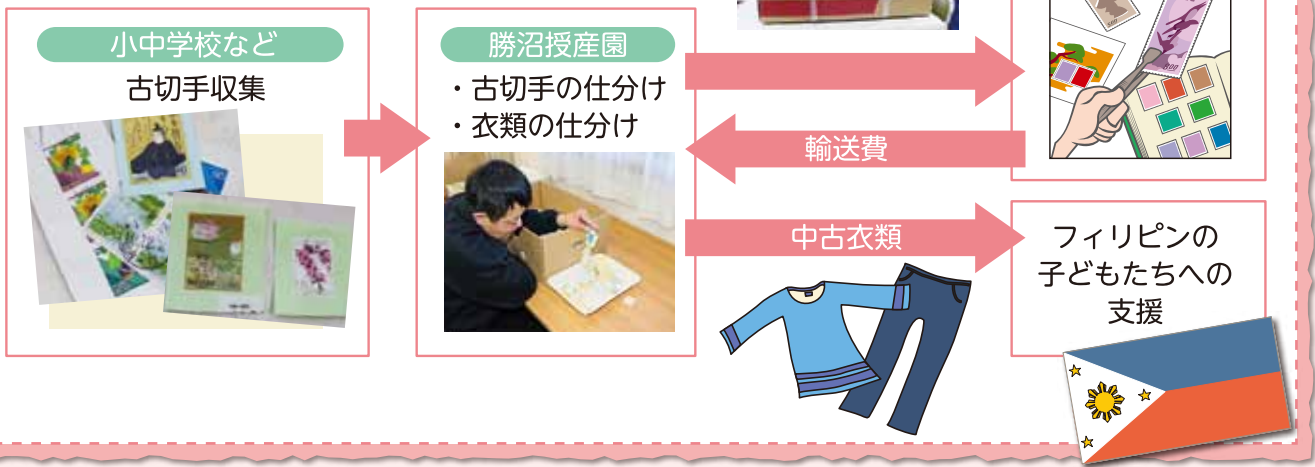
古切手集めのポイント

- ①どんな切手でもOK
- ②日本、外国、どちらもOK
(特に外国切手は歓迎です)
- ③切手と消印のまわりを
1センチほど残して切り取る



同園では古切手、中古衣料も随時受け付けています。
お問い合わせ ☎0553-44-2903

勝沼授産園に届けられた古切手の活用方法



山梨善意銀行

県民のみなさまの善意が 生かされています

善意銀行って？

昭和36年、徳島県社会福祉協議会が民間の創意に基づき始めた「善意銀行」の活動が全国に普及し、昭和41年5月、山梨県社会福祉協議会においても「山梨善意銀行」を設置しました。

「山梨善意銀行」は、リサイクル品等の収集、バザー等による収益の金品預託、催し物への招待等をしていただき、有効に活用されるところに届ける橋渡しの役割を果たしています。

山梨善意銀行で集めているもの（※一例です）

家庭や学校で気軽にできるのが収集ボランティアです。使用済みの切手や書き損じたハガキなど

が換金され、子どもたち等への支援に使われています。



その他、手編みの帽子（※写真）、爪楊枝入れなど皆様の温かい善意の気持ちを福祉施設の方々にお届けしています。



※手編みの帽子

善意を いただきました

ホテルクラウンパレス甲府様より電気ポット44台が善意銀行に寄付されました。県内の各児童養護施設へお届けし、自立のための支援とさせていただきます。

寄付をしたいがどうしたらよいかわからないなどのお問い合わせは
山梨県社会福祉協議会 福祉振興課 地域福祉推進担当までお寄せください ☎055-254-8610

ペットボトルキャップ

860個で子ども1人のいのちを救うワクチンに

飲み物が入っているペットボトル。そのペットボトルのキャップ(エコキャップ)は集めると、リサイクルされて大切な資源になるばかりでなく、発展途上国の子どもたちのワクチン接種の費用として役立てられています。ペットボトルキャップの回収事業をしている国土興産株式会社(本社・荊崎市)に、リサイクルとワクチンの費用になるまでの流れなどを伺いました。

回収はどうしているの?

スーパーの店頭や自動販売機の近くに置かれた回収ボックス、学校や地域の公民館などで集められます。当社では、学校、幼稚園、企業で集められたキャップは、連絡があれば5日以内に引き取りに行きます。



回収袋に入ったキャップ

キャップがバイクの座席に変わる!?

選別されたキャップは、総合リサイクルセンター・コド(北杜市)へ運ばれ、専用の機械で粉砕して再生原料にします。その後、静岡県の港からバイクメーカーの海外工場に送られて座席の土台などのバイク用品に生まれ変わります。



粉砕機に入るキャップ



海外の工場ではバイクの座席の土台になります(白い部分に使用されています)

回収したキャップはどうするの?

当社では、キャップの選別を就労継続支援(A/B)事業所「友の丘」(北杜市)に委託。ここで再生原料として使える清涼飲料水のキャップと、それ以外のもの(金属キャップなど)に選別します。作業は施設利用者が手作業で行っています。利用者の堀内冬樹さんは「ちょっと難しいところもあるけど楽しい」と熱心に取り組んでいます。



キャップの選別作業

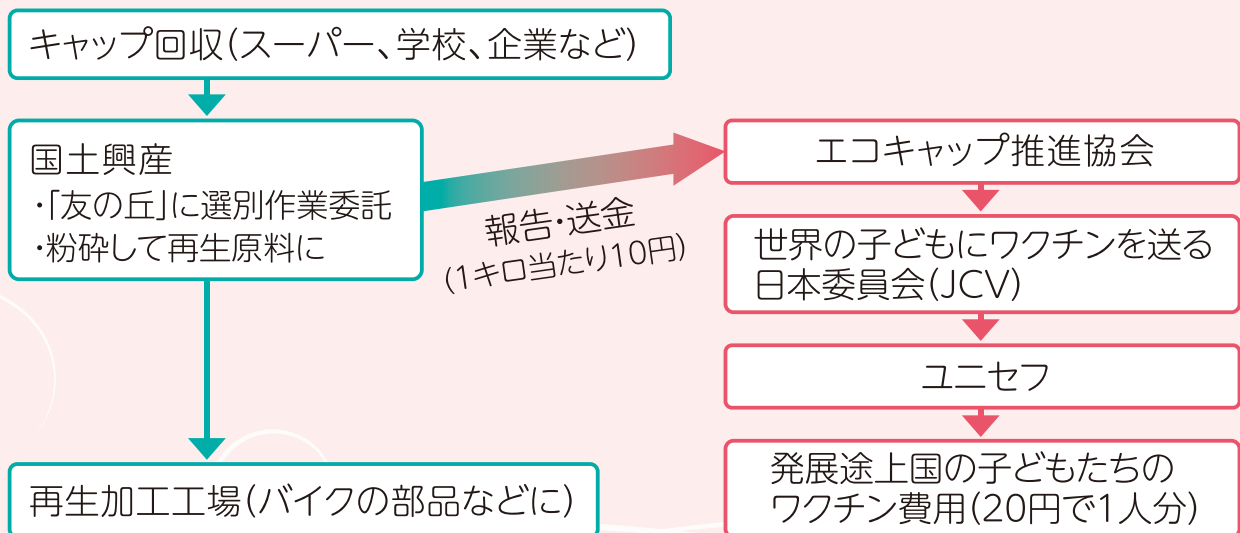
どうしてキャップがワクチンになるの?

当社では、NPO法人エコキャップ推進協会に回収したキャップの重さを報告するとともに、1キロ(キャップ430個分)当たり10円を送金しています。2キロ(キャップ860個)で20円。これで1人分のワクチンが購入できます。

このお金は、エコキャップ推進協会→NPO法人世界の子どもにワクチンを送る日本委員会(JCV)→ユニセフ(国際連合児童基金)経由で、アフリカなどの子どもたちのワクチン費用になります。

途上国には貧困のため、ワクチン接種が受けられずに感染症で死亡する子どもが後を絶ちません。キャップ860個で、一人の子どものいのちを救うワクチンになるのです。

リサイクルとワクチンになるまでの流れ



地元企業として 地域社会に貢献したい

国土興産株式会社 常務取締役の豊田秀美さんに、同社が取り組んでいるペットボトルキャップ(エコキャップ)回収事業への考え方、思いについて伺いました。



国土興産株式会社 常務取締役 豊田 秀美さん

Q キャップの回収事業に 乗り出すきっかけは？

6年前、長野県茅野市の「ボランティア夢の会」代表 小池義一さんから、キャップの回収がリサイクルだけでなく、発展途上国の子どもたちのワクチン接種に役立つことを伺ったのがきっかけです。地元の企業として取り組んでいこうと考えました。

Q キャップ回収を県内全域で 行っているそうですね。

当初は会社周辺の峡北地域を中心に回収していました。その後、甲府市内の小学校から「キャップを集めたけれど、引き取ってくれるはずの団体がなくなり、このままでは捨てなければならない」という相談がありました。

「これでは子どもたちの気持ちを傷つけることになる」と回収に伺いました。今では連絡を受けてから5日以内には、県内どこでも回収に伺うようにしています。

Q キャップの選別作業を「友の丘」に 委託されていますが、その経緯は？

企業における社会貢献活動につながる事が大切であり、社会福祉施設に委託する仕事は持続性が重要です。

そこで、会社の工場がある北杜市内の社会福祉法人新友会が運営する就労継続支援(A/B)事業所「友の丘」に委託することになりました。

キャップの出し方

○ 出しているもの

- ・清涼飲料水のペットボトルキャップ

✕ 出してはいけないもの

- ・しょうゆのキャップ
- ・焼酎ボトルのキャップ
- ・アルミキャップ・ビン
- ・乾電池・石 など

出すときの注意

- ・におい防止のため洗って出す
- ・破れにくい透明なビニール袋に入れるのが望ましい(レジ袋や紙袋は破れてしまうことがある)

Q 年間、どのくらいのキャップを 扱っているのでしょうか？

エコキャップ推進協会への報告は年間約96トンに上ります。2キロ(キャップ860個)でワクチン1人分ですので、年間4万8000人の子どもたちのいのちが助かる計算になります。

Q キャップの正しい出し方を 教えてください。

再生原料として利用できるのは清涼飲料水のキャップだけです。回収袋や回収ボックスの中に金属キャップ、ビン類、乾電池、石や金属類などが交ざっていることがあります。

なかにはカミソリや注射針まで入っていて、選別している友の会の利用者さんがけがをする恐れもありますので、絶対に清涼飲料水のキャップ以外は入れないようにしてください。

アルミ缶、書き損じはがきも収集ボランティア

家庭や学校で気軽にできるボランティア活動のひとつが収集ボランティアです。ペットボトルキャップなどのほかにも収集ボランティアがあります。

収集物	どうやって役立つの？	参考
アルミ缶 	貴金属廃品回収業者に買い取ってもらい、換金したお金で様々な活動に役立っています。環境美化にも役立ちます。 5~6万円の車いすを購入する場合、重さにして約800kgのアルミ缶が必要です。(価格に変動があるので確認必要)	プルタブは外さず、アルミ缶そのものを集めましょう。缶の種類は表示を見てスチール製のものとは区別。磁石にくっつかないのがアルミです。
書き損じ(未使用)はがき 	ボランティア団体などで手数料を負担して、郵便局で新しいはがきや切手に交換し、情報提供活動に使用します。	何枚からでもご協力いただけます。

このほかにも収集ボランティアがあります。詳しくは本会ホームページをご覧ください <http://www.y-fukushi.or.jp/>

ベルマーク

マークを集めて 学校づくりやお友達の援助に

ベルマーク運動がめざすもの

「すべての子どもに等しく、豊かな環境のなかで教育を受けさせたい」。

ベルマーク運動は、そんな願いをこめて1960年に始まりました。PTAなどのボランティアで生み出された資金(ベルマーク預金)で学校の設備や教材をそろえ、さらに国の内外でハンディを背負いながら学んでいる子どもたちに援助の手を差し伸べます。マーク集めから始まるだけでも気軽に参加できるボランティアです。

ベルマーク運動って何?

ベルマーク運動は「教育環境整備の助成」と「教育援助」のふたつを組み合わせで行います。

協賛会社(自社商品にベルマークをつけている会社)の商品を購入し、ついているベルマークを切り取り集めます。集めたベルマークを学校などの教育施設団体を通じてベルマーク教育助成財団に送ると、ベルマーク1点あたり1円が送った学校などの「ベルマーク預金」となります。その貯まった預金の範囲で自分たちの学校などに必要な設備(黒板、楽器、一輪車など)を、協力会社(ベルマークで備品や教材が買える会社)から購入できます。

また、その購入金額の10%がベルマーク教育助成財団に寄付されて、その寄付金で、へき地学校や特別支援学校、災害被災校など、助成を必要としている子どもたちのために使われます。



集められたベルマーク



なぜベルの形なの?

「国内外のお友達に“愛の鐘”を鳴り響かせよう」という助け合いの意味を込めてシンボルマークとなりました。

どんな商品についているの?

ベルマークは、お菓子やおむすびなどの食品や文房具など2000種類以上の商品についています。日ごろからチェックして、見落とししたり間違ったりしないよう心掛けましょう。

ベルマーク商品や詳しい仕組みについては

ベルマーク教育助成財団ホームページ

<http://www.bellmark.or.jp/>



VF甲府の試合会場でも 収集活動

ヴァンフォーレ甲府(VF甲府)の試合会場でも、ベルマーク収集活動が行われました。VF甲府のユニフォームスポンサーである「はくばく」(本社・富士川町)が、ベルマーク教育助成財団が行っている東日本大震災復興支援のための「震災援助寄贈マーク」活動に賛同し実施しているもので、昨年は8月23日の「はくばくスペシャルマッチ ガンバ大阪戦」の試合会場にベルマーク回収箱を設置しました。

同社は震災直後から支援活動に取り組んでいて、これまでも被災地の子どもたちにサッカーボールを贈るなどの活動をしています。ベルマーク収集による復興支援は、南アルプス市の保険代理店「さいとうエージェンシー」が熱心に取り組んでいることから、はくばくでも「試合会場で支援を呼び掛けよう」と協力することになりました。

集まったベルマークは財団を通じて被災地のベルマーク運動参加校に配分されて、必要な教材の購入費などに充てられます。

同社は「協力していただいた両チーム、サポーターの皆様へ感謝します」として、今年も試合会場での回収活動を検討しています。

また、さいとうエージェンシーでは常時、ベルマークを回収していて、回収箱の提供もしています。問い合わせは、同社(☎055-280-3360)

東日本大震災の
被災地を支援



VF甲府の試合会場でのベルマークの回収ブース

赤い羽根共同募金

買うことで
募金になります



ご存知ですか?

「赤い羽根の天使ほっぺちゃん」



つぶらな瞳とキラキラほっぺ、ぷにぷにな感触がたまらないと、子どもたちの間で大人気のキャラクター「ほっぺちゃん」。その「ほっぺちゃん」を購入することで、赤い羽根共同募金に協力できることをご存知でしょうか?

「ほっぺちゃん」を製造販売している株式会社サン宝石(中央市)が売上金の一部を赤い羽根共同募金に寄付する「赤い羽根の天使ほっぺちゃん」を販売しています。

「優しい気持ちになれます」

購入した人たちからは「第2弾が出てうれしい。寄り添う姿に、愛や絆を感じます」「募金ができることで優しい気持ちになれます」などの声がホームページに寄せられています。

岩淵さんは「子どもたちがほっぺちゃんを通じて募金や寄付について関心をもってくれれば」と話しています。

「赤い羽根のなかよし天使ほっぺちゃんストラップ」は、同社のホームページ(<http://www.sunhoseki.co.jp/>)または直営店、県内では昭和町の「ファンシーポケットイオンモール甲府昭和店」で購入できます。

「地域貢献を」と企画

同社は中央市の地元振興のためのご当地ほっぺちゃんや、東日本大震災の際には義援金のためのほっぺちゃんを企画するなど、地域貢献や社会貢献に熱心に取り組んでいます。山梨県共同募金会からの「募金百貨店プロジェクト」への協力の呼び掛けに賛同し実現しました。

30円が赤い羽根共同募金に

平成25年に「赤い羽根の天使ほっぺちゃんストラップ」(1個230円、うち30円が寄付金)を発売。「募金に協力できるのもうれしい」と好評で1万5000個以上を販売して約46万円を寄付しました。26年には第2弾として「赤い羽根のなかよし天使ほっぺちゃんストラップ」(1個380円、うち30円が寄付金)を発売しました。第2弾は、白いほっぺちゃんに小さな赤いほっぺちゃんが寄り添い、頭にリボン、背中に天使のような赤い羽根が付いています。「寄り添う温かい気持ちを表現しています」と、担当した商品企画室のデザイナーの岩淵智子さん。

募金百貨店プロジェクト

企業が売上の一部を赤い羽根共同募金に寄付して、地域福祉のために活用しようというプロジェクトです。

企業が販売する寄付つき商品を購入することにより、顧客は募金に参加ができます。

また、企業は販売促進と社会貢献につながり、それが地域福祉活動のための財源となります。

本プロジェクトは、企業・顧客・地域福祉が、互いに利点を得られる関係の構築を目指しています。



募金ができる!自動販売機

募金もできるジュースの自動販売機があります。「いつでもだれでも簡単に募金ができる」と評判も上々です。

硬貨の投入口の上に「10円」と「100円」の「募金ボタン」があります。例えば10円ボタンを1回押すことで、投入した金額から10円、2回続けて押すと20円が募金されます。投入したお金だけでなく、つり銭でも募金ができます。

また、自販機設置先も手数料の一部、協賛飲料メーカーも売上げの一部を寄付する仕組みです。

山梨県内では、甲府市の山梨学院大キャンパス、甲府駅北口駐車場、中央市の「道の駅とよとみ」などで計57台が稼動していて、平成25年度は県全体で259万8058円の寄付がありました。

お問い合わせ
社会福祉法人 山梨県共同募金会
☎055-254-8685



写真: 山梨学院大学キャンパス内に設置されている自動販売機



自分にあった活動を見つけ、気軽に参加してみませんか？

2月はボランティア・NPO活動推進月間です

山梨県では、昭和53年(1978年)より2月をボランティア活動推進月間と定め、ボランティア活動の普及・啓発に取り組んでいます。平成16年(2004年)からは、NPO(民間の非営利組織の総称)の活動にも理解と参加を図るため、名称を「ボランティア・NPO活動推進月間」に改め、今回で38回目を迎えます。

ボランティア・NPO活動推進月間中には、県・市町村行政や社会福祉協議会、ボランティア活動推進機関が連携しながら、県民の皆さんにボランティア活動への理解を深めていただくための参加・体験・学習のできる催しを開催します。

月間中の催しへの参加を通して、ボランティア活動をはじめしてみませんか？



街頭PR活動 甲府駅南口でチラシを配布しました



子どもの広場(積み木コーナー)

子どもから大人まで、一緒に遊びながらボランティア活動に「参加・体験・学習」ができるイベントです

お問い合わせは、県・市町村社会福祉協議会、
県ボランティア協会などへお気軽にどうぞ。

山梨県ボランティア協会 ☎055-224-2941

介護実習普及センター 講座のご案内

講座名	内容	定員	開催日	開催時間	開催場所	対象者
認知症地域公開講座	<ul style="list-style-type: none"> ●認知症予防について ●地域での認知症に関する取り組みの紹介 	100名	1月20日(火)	13:30 ~16:30	夢わーく山梨	山梨市 在住者

【お問い合わせ・お申し込み先】 山梨県立介護実習普及センター ☎055-254-8680

※事前に申し込みが必要です。

Goods

福祉用具紹介
あると便利なグッズたち



靴に入れる身元確認装置

ID Insole (アイディーインソール)

価格:2,000円(税別)

アイディーインソールは、付属のカードに必要事項をご記入いただき、通常使用されている靴に装着するだけで、わずらわしい電池交換等も必要ない身元確認装置です。靴の中敷きの形状なので、靴を履く度に2枚の身元確認カードが携帯でき、使用される方も特段に意識する必要もなく、自尊心を損うこともありません。



CheckPoint

認知症の方が万が一徘徊し、保護された場合にご家族との連絡対応がどなたにでも迅速にできます。介護されているご家族や見守っている方々が安心して利用できる商品です。「認知症の方が徘徊癖により見知らぬところで立ちすくんでいる」といった、もしもの時に家族のもとに帰るための手段の一助となります。



靴下を履くのが楽になる補助具 靴下エイド

価格2,500円(税別)

内張は足を入れやすいよう滑りやすく、外張は靴下が引っ掛かりやすいよう、生地をタオル地風に工夫しており、スムーズに履くことができます。靴下を本体の前方にかぶせ、中に足を入れて、ひもを引いて使います。



CheckPoint

関節の曲げ伸ばしが大変な方に、ソックスやストッキングを履くのに便利です。



LEDライト付きの拡大鏡 スモリア

価格2,980円(税別)

電源をONにし、レンズ側面部を押すだけでLEDライトが点灯します。LEDライトが点灯すると、画面が明るくなるため、よりはっきりと対象物を見ることができ

ます。日中の反射も気にせず、明かりのない暗い場所でも利用できます。新聞や雑誌などの小さな文字を読みにくくなった方が、文字の上にレンズを置くだけで読みやすくなります。



CheckPoint

レンズを回すだけで倍率が変わり、1台で複数倍率が楽しめる「smolia zoom (スモリアズーム)」3,980円(税別)もあります。オプションで、専用スタンドやシリコンカバーなどをつけることもできます。

インフルエンザ、ノロウイルス…

感染症を防ごう!

感染症

冬はインフルエンザやノロウイルスなどによる感染が心配な季節です。高齢者は加齢によって抵抗力が弱まり、特に感染しやすいといわれています。発熱や下痢・嘔吐などで体力が奪われて、生命に危険を及ぼすこともあります。



○ 接触感染(経口感染を含む)

ノロウイルス、腸管出血性大腸菌-O157-、黄色ブドウ球菌

病原体を触った手で、口や目などの粘膜を触ったり、病原菌がついた食物を食べることで口から体内に入り感染します。

予防法は?

ノロウイルス、腸管出血性大腸菌-O157-は熱に弱く十分に加熱すると滅菌できますが、黄色ブドウ球菌は熱に強いので加熱しても食中毒を起こすことがあります。食材は十分洗い、手洗いやうがいを心がけましょう。

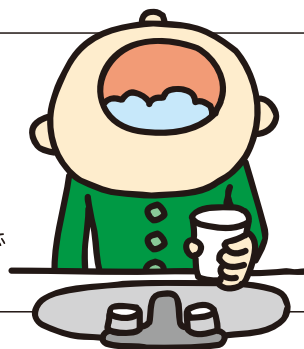
○ 飛沫感染

インフルエンザ、風邪症候群、おたふく風邪、風疹など

咳やくしゃみ、つばに含まれる病原体を吸い込むことで感染します。

予防法は?

うがいをこまめにすることが大切です。ぬるま湯で5秒以上すると良いでしょう。出がらしのお茶でのうがいも効果があるといわれています。



○ 空気感染

ノロウイルス、水ぼうそう、麻疹ウイルス、結核菌など

咳やくしゃみなどで空中に出た病原微生物が、水分が蒸発した後、空中を浮遊して広がり、吸い込むことで感染します。

予防法は?

吐物や下痢便の取り扱いに十分注意。汚染したものはビニール袋に密閉して捨てます。布団など廃棄できないものは塩素系漂白剤や熱湯で消毒します。

<日頃の衛生管理>

感染症の基本的な対策は、身の回りを清潔に保つことや、免疫力を低下させないことが大切です。バランスのとれた食事を摂ることや体力をつけること、規則正しい生活を心掛けます。

- 十分な睡眠。睡眠不足は免疫力低下に影響します。
 - バランスのとれた食事。緑黄色野菜や、タンパク質、水分を十分に摂ります。
 - 適度な運動をしましょう。ウォーキングなどの有酸素運動が良いです。
 - 規則正しい生活。夜更かしや、深酒などが続かないようにします。
 - ストレス発散。スポーツやカラオケなど好きなことを行きましょう。
 - 予防接種。インフルエンザや肺炎球菌ワクチンなど医師と相談して行います。
- 風邪のひき始めの症状があれば早めに対処します。





パタンク



弓道



太極拳

第27回 とちぎ大会 全国健康福祉祭

高齢者を中心にスポーツや文化を通じて相互の交流を深める「全国健康福祉祭とちぎ大会」が、10月4日から7日まで栃木県内14市6町で開かれました。

山梨県からは、芦澤敏久団長(県社会福祉協議会会長)ら158名が参加し、21種目の競技に参加しました。

開会式当日は、秋晴れのもと、佐野辰巳旗手(弓道)を先頭に、風林火山の手旗を高々と揚げ、宇都宮市立陽光小学校の児童たちと笑顔あふれる入場行進を行いました。

翌日からの各競技では、あいにくの台風による悪天候の中、県勢は、日頃の練習の成果を発揮するとともに、スポーツを通じ、他県の選手との交流を深めていました。また、文化交流の美術展でも、彫刻・日本画・俳句部門で本県の代表作品が入賞し、レベルの高さを示すことができました。



とちまるくん



入場行進



ダンススポーツ



ウォークラリー



剣道



ソフトボール



健康マーチン



囲碁



第27回 全国健康福祉祭とちぎ大会 山梨県勢の主な成績

優勝	水泳(75~79歳 男子25m・50mバタフライ)	松本 弘(中央市 78歳)
優勝	水泳(80歳以上 男子25m・50m平泳ぎ)	梶原 勤(山梨市 81歳)
優勝	水泳(75~79歳 男子25m背泳ぎ・男子50m自由形)	水上 光生(山梨市 75歳)
準優勝	水泳(75~79歳 男子25m自由形・男子50m背泳ぎ)	大堀 卓雄(甲斐市 76歳)
準優勝	ゲートボール	甲州軍団
優秀賞	マラソン(女子5km 60~69歳の部 8位)	齊藤ひろ子(甲斐市 67歳)
優秀賞	ソフトバレーボール	市川大門
優秀賞	健康マーチン(個人戦 赤ブロック 6位)	溝 睦夫(甲斐市 77歳)
優秀賞	ターゲット・バードゴルフ(シニア男子の部 9位)	井上 幸次(富士川町 66歳)
高齢者賞	囲碁	古屋 京子(甲府市 84歳)

●美術展

銅賞	彫刻の部	北村 栄子(甲府市 72歳)
最高齢者賞	日本画の部	進藤たへ子(北杜市 85歳)

●俳句交流大会

選者特選賞	畠山 啓子(大月市 82歳)
選者特選賞	佐藤かおる(上野原市 63歳)
入賞(高齢者部門)	阪本みつい(南アルプス市 74歳)
入賞(高齢者部門)	広瀬 寛一(山梨市 78歳)



帰県報告会

福祉・介護・保育の仕事に関心のある方、ご参加ください

福祉の就職総合フェア やまなし冬

を開催します!

このフェアは、福祉・介護・保育に就職をお考えの方への専門の就職相談会です。福祉・介護関係、また保育の仕事に就きたい方や、関心のある方など、どなたでも気軽に参加でき、参加費は無料です。福祉の仕事をお探しの方も事前の申し込みや登録の必要はありません。

一般の方で福祉の職場への就職、転職をお考えの方、また、今後の進路についてお考えの高校生や大学生の方も参加できますので、是非ご来場ください。

求人事業所(人材を募集する社会福祉施設・企業・団体など約60施設が参加予定)による合同面接会では、各事業所の人事担当者から直接話を聞くことができるため、福祉の職場に就



職をお考えの方にとって、具体的な仕事の内容や、職場環境、雇用条件など様々な疑問を解決できる良い機会です。

面接のできる施設数の制限はありませんので、いろいろな施設をじっくり面接していただき、このフェアをきっかけに就職につなげてください。

また、福祉・介護に関する資格取得方法など、専門相談コーナーも設置するほか、福祉人材センターコーナーでは、求職登録や福祉の仕事が体験できる「職場体験」の申し込みも受け付けます。

なお、求人事業所は、事前の申し込みにより決定された事業所のみが参加可能となります。

日 時 平成27年2月10日(火)

13:00~16:00 (受付12:00~15:30)

会場 アピオ甲府 (中巨摩郡昭和町西条3600) 参加費 無料

アクセス

★車でお越しの場合
中央自動車道甲府昭和ICから5分

★専用シャトルバス

<JR甲府駅発(南口①②番バス乗場)>

12:00と13:00発の2本

<アピオ甲府発>15:00と16:00発の2本

無料
です!!

■お問い合わせ

山梨県福祉人材センター ☎055-254-8654

※参加事業所は、本会ホームページに1月中旬より随時掲載していく予定です

山梨県社会福祉協議会ホームページ

<http://www.y-fukushi.or.jp>

福祉・介護のしごとと魅力発信事業を開催

高齢社会を迎えた現代、福祉・介護へのニーズはますます大きくなっています。一方、少子化に伴い労働力の確保は重要です。特に福祉・介護分野への質の高い人材確保は緊急の課題となっています。

山梨県社会福祉協議会では、学生、高校生世代及びその保護者を対象に、福祉・介護のしごとの魅力について幅広く情報を発信し、仕事への理解を深め、福祉・介護分野への進路選択を促進することを目的として、県内の介護福祉士養成施設を会場に、学校見学会を兼ねた講演会等の情報発信イベントを開催しました。



今回の会場となった介護福祉士養成校では、学生生活や就職などに関する問い合わせを随時受け付けています。進路選択にあたっては各学校までお気軽にお尋ねください。また山梨県社会福祉協議会・福祉人材センターでは、福祉・介護の仕事や資格などに関する相談に応じています。お気軽にご連絡ください。

●お問い合わせ・ご相談は …… 山梨県福祉人材センター ☎055-254-8654

優和福祉専門学校(昭和町)

8月30日(土)学園祭「優和祭」に併せて開催しました。

本県出身でロンドンパラリンピック走り高跳び代表の鈴木徹さんを講師に迎え、「絆～義足を翼にかえて～」という演題で、高校3年生の時、交通事故で右足を切断したことによる障害を受け入れ、「義足のプロアスリート」の道に進むまでの話やパラリンピックにおいて4大会連続で入賞を果たした経験から、「やりたいこと」があることの大切さや人とのつながりの大きさを話していただきました。



帝京福祉専門学校(山梨市)

9月27日(土)学園祭「帝翔祭」に併せて開催しました。

両親がともに耳が不自由であったため、幼いころから手話を覚え、後に手話と歌を融合させた日本初のサインシンガーソングライターになられた渡辺りえ子さんを講師に迎え、「共に生きていこうとする気持ち」という演題で、トーク&ライブを開催しました。



身延山大学(身延町)

11月25日(火)に「公開講演会」として開催しました。

講師は岩手県立大槌病院の医師で僧侶の宮村通典さんです。宮村さんは、東日本大震災を機に被災地の医療を支援したいと故郷の長崎県から岩手県へ移り住みました。

専門は心療内科。PTSD(心的外傷後ストレス障害)や長引く仮設住宅での生活を強いられている被災者に寄り添い、心のケアなどに取り組んでいます。被災地医療の現状や課題について、お話しいただきました。





赤い羽根共同募金運動 街頭募金のご協力ありがとうございました

10月1日～3日の3日間、山梨県社会福祉協議会は、「赤い羽根共同募金運動街頭活動」を行いました。期間中延べ48団体166名の方々にご協力をいただき、296,605円もの募金が集まりました。

ご協力いただきました募金は、山梨県共同募金会に届けました。皆様の温かいお気持ちありがとうございました。

お問い合わせ

山梨県社会福祉協議会 福祉振興課
地域福祉推進担当 ☎055-254-8610



善意をありがとう

山梨ともしび基金では、一般社団法人山梨県調理師会(小林一吉会長)様から、ご寄付をいただきました。

民間福祉活動の発展と県民の福祉増進に寄与することを目的とした山梨ともしび基金の財源として大切に使用させていただきます。ありがとうございました。

お問い合わせ

山梨県社会福祉協議会 福祉振興課
地域福祉推進担当 ☎055-254-8610

社会福祉法人に対する新会計基準適用のお知らせ

従来から社会福祉法人には、事業種別に様々な会計基準が併存し、そのため勘定科目体系や計算書類の構成が異なり、法人全体の合算ができませんでした。

それを解消するため、平成27年4月1日より、全ての社会福祉法人に対して、全ての事業を同じ基準で統一する新会計基準が適用になります。

すでに移行作業済みの社会福祉法人は最後の確認作業を行い、また、現在移行作業中の社会福祉法人は期限までの移行準備をお願いします。

お問い合わせ

山梨県社会福祉協議会 福祉振興課 施設団体支援室
☎055-254-8610

貸し出し 図書紹介

『添削式介護記録の書き方 ～在宅・通所・入所～』

監修者 NPO法人・東京都介護福祉士会

編著者 伊藤 亜記

発行者 岡本 健

発行所 ひかりのくに株式会社

〒543-0001

大阪市天王寺区上本町3-2-14

TEL 06-6768-1155

〒175-0082

東京都板橋区高島平6-1-1

TEL 03-3979-3112

ホームページ <http://www2.hikarinokuni.co.jp/company/>



介護保険制度が始まって、近年福祉サービス第三者評価や介護サービス情報公表などが行われ、記録の重要性が高まっています。

しかし、記録がおろそかで在宅や施設で適切なケアができていないにもかかわらず、根拠が検証できないことも多いようです。

しっかりとした記録は、利用者に対する介護の質を高めるその第一歩。その手ほどきとして、この本を活用してみたいはいかがでしょうか？

このほかにも介護・看護・福祉についての本(293冊)やビデオ・DVD(195本)を貸し出しています。詳しくは、山梨県立介護実習普及センターにお問い合わせください。☎055-254-8680

広報誌「やまなしの福祉」を パソコンやタブレットで閲覧

広報誌「やまなしの福祉」は、本会ホームページでPDF版の閲覧ができるほか、電子ブックでもご覧になれます。

タブレット・スマートフォンでの電子ブックのご利用の場合は、下記のQRコードでアクセスしてアプリ(ActiBook無料)をダウンロードしてください。指定のID(毎号変更)を入力すると閲覧できます。1月号は以下の通りです。

※パスワードは必要ありません

ホームページ

<http://www.y-fukushi.or.jp>

1月号のID **yfukushi321**

Android用



iOS用

